磐城毎日新聞　昭和25年(1950) 8月4日（金曜日）第64號【日刊・月曜休刊】

磐城毎日

社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

九ポ、八ポの鑄造が終りました
寫眞版は三時間で製調します
切に御注文下さい
平市仲町　（電話七二九番）
株式會社　大和田印刷所

平職安格上げ 次課長級異動

平職業安定所では七月十日の格上げ決定以來今まで庶務、業務、調査の三課制のところを庶務、調査、職業案內、勞働、失業保險、調査の五課制の實施に着々準備を進めてゐたが、十日頃には一應課長、主任級の人事も決定、新たな發足を見ることになつた、なほ次長、課長の人事については他職安からの交流と言ふ縣當局の意向だつたが次長は外部からの移入を見ることになつてゐるが課長、主任級は現所內移動に落ちつくものと見られてゐる、亦この次長の移入には縣下職業安定所長級を當てるものと見られ二三所に亘る小移動がある筈

昇格から增築

三課制から五課制施行に昇格した平職安では現廳舍がせまいため速かな增築方を關係當局と折衝中だつたがこのほど增築が許可されたので現廳舍前舊新川上に建坪四十坪、約四十万円で新築する事になつた、工事は突貫作業で月末までには一應竣工させるなお同所は竣工後勞働課の事務室に當る

職安植田分室近く竣工

職安植田分室は七月初旬から但野製材所の手で建坪二十一坪、約三十万円で早期完成を期してゐたが去る一日上棟式を擧げた、二十日には竣工する

貯金增强 東北一位 平局獲得す

平郵便局では本年一月から三月迄の第一次貯金增强運動に目標突破二七割一千六百万円の成績で三十一、一の兩日岩手縣つなぎ溫泉愛眞館で擧行された貯金增强に伴ふ表彰式に東北第一位で貯金局長賞を獲得した、なほ個人賞として貯金局長賞は湯本局貯金課鈴木淸松氏、郵政局長賞として新川町局貯金課管本カツ氏、平局貯金課坂本甚工門氏が表彰された

〃映画館建築進捗〃

平市田町前稅務署跡の建物は既報の如く映畫館建築のため今月中旬とりこわしを始めることになり現在仕業中の子供新聞平支局では七日田町淸水病院隣、石城敎組は九日同く淸水病院隣、肥料公團殘務整理事務は農業會館內に移轉する事に決定、四、五日中に移轉するはず

縣廣報車來る

縣總務部では農地交換分合の趣旨徹底を圖るため五日から十日間廣報自動車を運行し農村病害、農協問題、地方稅關係、漁業調整委員選擧啓蒙等縣內に宣傳する事になり石城郡下は十日午前十一時から夏井、高久、豊間を一巡し午後八時から平市三十米道路で「話と映畫の夕」を催す、十一日午前九時から鹿島、湯本、磐崎、渡邊、植田、十二日錦町、勿來、小名濱、江名、四ツ倉

社說

曲筆暴論に市民は乘せらるか

八月三日附いわき民報論壇に同社々長野澤武藏氏の署名で「國民健保組合解散せよ」と題し論文を掲載されたが、その論旨中石城醫師會の分裂、花柳界の二分、自治警察署長の更迭問題等の如き鈴木市長を攻擊せんがための攻擊論に對しては暫く措くとして國民健康保險問題に就て野澤氏に一言呈すると共に若し野澤氏の論旨をしんじて市民大衆が誤解する向もあつたとするならばこれを解かんとするものである、野澤氏は「平市國民健保組合もこの際早急に解散すべきことを提唱する」と述べられているが、野澤氏が市長攻擊の曲筆にしても餘りの暴論に驚くの外はない、野澤氏は現在平市に國民健康保險組合なるものが存在しているかどうか知るや知らずや若し知らないとするならば殊に新聞人としてその非常識さを非難されてもこれを甘受すべきであらう、平市の國民健康保險組合は昭和二十四年三月三十一日限り國民健康保險法第二條の二によつて自然解消となり「同年四月一日より同法第二條國民健康保けんは市町村之を行う」の條項によつて市の公營に移されたものである、縣下五市中この法第二條によつて市の公營に移したのは當市と白河の兩市で野澤氏が述べられた如く福島、郡山、若松三市が健保組合を解散したとすれば市の公營に移す前提と見るべきである、既に昨年三月解消した組合の解散を提唱されるとは正氣の沙汰とは思はれない、併し多數の市民の中には或いはあの論旨によつて迷う向もないとは保し難いので一言を呈した譯けである、攻擊せんがための攻擊として斯る暴論以上の暴論は殊に新聞人としてつゝしむべきではなからうか、野澤氏の反省を切に望むものである、舊飯野、神谷に對する加入問題に就ては本紙七月八日紙上に詳報した如く平市は兩地區の與論調査を行つた結果、市議會の承認を得て條例を改正して加入を除外したもので市當局の民主的な行き方に對し兩地區市民から頗る好感を以つて迎えられている事實は野ざわ氏はこれを何んと見られるであらうか

（編集參與山野邊正善）

會と催し

△四日平專賣局管內煙草耕作組合（一八組合）では廿六年度耕作反別其他について湯本町に組合長會議を開く

△東北六縣各稅務署所得稅係長會議は四日仙台で行う平からは太田係長が出席

△東北六縣各稅務署直稅課長會議は二十五日仙台で行ふ、所得稅の今後の計畫について平からは曾根直稅課長が出席

△縣下各稅務署總務課長會議は廿八、九の兩日郡山で公報關係其の他について行う、平稅務署からは五十嵐課長が出席する

△東北六縣各稅務署長會議は廿三、四の兩日仙台で稅務行政の運營について行う平から小貫署長が出席する

土地家屋高値緩和に 斡旋會社

小名濱町が市制實施に當り尤も關心の多いものは土地建物の調整であつて之れを主催する機關は何物もないので、住宅の不足は何時も其の儘となつて苦しみ、土地は必要なれば法外もなく買ひ上げると云う、軌條を脫した取引を以て終始して居る、この狀勢で進めば小名濱に向つて來る人々は其の落ちつきを危くし强ては町進展を阻害する以外に何ものもないと云う見地から本町々議として小名濱觀光協會長佐藤政治氏は此等の緩和を圖り、尤も住み安い市街地とするために此の程小名濱町土地建物斡旋株式會社の創立を計畫し、市制實施の基本條件たる人口增加の方法として土地の宅地化を調整し、建物の建築と現在の持つ貸家の斡旋に當らうとするもので資本金三十万圓とし、創立後は甞て故小野晉平町長時代に計畫された第一地區整理組合を再興せしめ、諏訪神社境內を中心として宅地の造成に乘り出し急速に完成を企圖し以つて市制實施の基本たらしめむと目下發起人物色中だが、其の創立と共に土地建物の時下が緩和されれ本町を指して來た外來者に對して住みよい町として喜んで寄留するに至るものとして町民の各層より注目の眼を放たれている

小名濱通信

小名濱町では戰時中は醫師の不足から國民健康保險組合の事業は中絕するの已むなきに至つた、それは町開業醫の協力が六ケ數からで隨つて協力がなくなつたと云うのも已むを得ない事情の一つであらう、尤も當時の制度から自由診療程は收入がないから已むを得ないが、然しそう云う時代に無制限に續くものではなく、終戰と同時に時代は一變して戰時中、草野、久保田、會田、黑澤、宮津、西山の六開業醫にしかなかつたものが逐年增加の一方をたどり第一區に馬目、第二區に草野、會田、蛭田富ケ浦病院に三名、第三區に堀越、久保田、黑澤、宮津、守谷石澤、第六區に高木、渡邊鈴木、鈴木（陽）西山等々實に十八名の醫師の上に大原に、箱崎醫院などもあり益々以て醫者の洪水と化し去つて戰時中の無協力視された醫院は何れも門前雀羅とまで行かないにしろ隨分打擊を受けて居る醫院も見える、殊に金詰りから醫者より賣藥と云う點で、更に打擊を受けて居るのはおゝい難い事實であるが、それにしても之をどう漕ぎ廻るかが醫院經營の骨で甲が上手で乙は下手だと云うその黑幕を一べつして評判記と題し照會特筆を揮つて見よう

主要道路近く 補修開始

縣計畫課酒井技師は二日來平平土木監督所管內の二十五年度重要幹線道路工事計畫箇所の調査を行つた、本年度都市計畫箇所は四倉、豊間、小名濱、內鄉、湯本等の總延長約二千米、工費一千万圓で今月末までには着工の運びになる

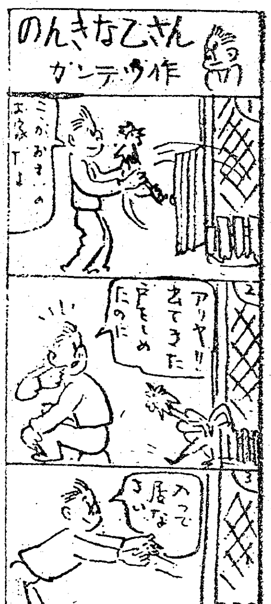
學校通信

△內鄉町御厩小學校では十三日に同校五、六年生の希望者で片濱廻りの自轉車遠乘り會を行ふ△平第一小緣蔭子供會では六日午前八時より理科研究發表コンクールを行う、十一日より十四日まで早起き子供會を開き童話や紙芝居の觀賞をする十九日には午前八時より小學藝會、童話會を行う△平二小緣蔭子供會では九日午前九時より九品寺前でレクリエーション、紙芝居等を行う△平三小緣蔭子供會では六日、十五日の兩日午前八時よりお話會、紙芝居を行う△平四小では三日下平窪安養寺で行う筈の子供會は雨天の爲め學校で開き內鄉一中花澤教官の童話熊谷一鳳氏の紙芝居を行つた、十二日には上平窪で午前十時より童話、紙芝居を行う△平一中では八日午前八時半より全校生徒を招集、夏季休か中の學習中間指導を行う△平二中では五日地區別ＰＴＡ會を開き生徒の中間報告および今後の對策について協議する、八日午前八時半より全校生徒を招集中間指導およびレクリエーションを行う△平三中では五日、十五日の二日にピクニック、學習指導、映畫觀賞等を行う△內鄉町七反田少年會では五日午前六時半より青少年不良化防止の講演會および映畫觀賞を行う豫定

悪質密造酒を發見

當局も狠狽、摘發を强化

酒類密造ぼう止對策協議會は三日大和田副知事、野村檢事正、同次席、縣警察隊長、各稅務署長等各關係者約四十名が出席して福島市で行われた、當局の調査したところによると惡質密造者の中には醱酵を早め、度數を强めるために人ぷんネコイラズ等を使用してゐるものもあり、保健衛生上にも相當な害を及ぼすので今後は檢察廳、警察、稅務署の三者が協力して摘發隊を組織して斷固取締りを行ふことになつた、特に今後摘發したものに對してはたゞちに告發を行ふことになつたので近く波狀的な摘發が行われるものと見られる


のんきな乙さん
ガンテツ作
1
こゝがおまへのお家だよ
2
アリャ!! 出てきた 戸をしめたのに
3
入って居なさい
4
成程こりゃア
人間より

慶弔錄

婚姻 二十八日平市北目町國友深治（二八）氏東京都荒川區中村せつ子（二三）さん△二十九日內鄉町大字高坂遠藤嘉濤（三二）氏平市大工町阿部あい子（二六）さん△二日澤渡村大字上市萱加藤洋（二八）氏平市二丁目小杉山はつ（二七）さん平市月見町諸橋政良（三五）氏好間村大字上好間服部和子（二〇）さん

出生 二十四日平市三倉町久田久司氏長男守利さん△二十七日平市立町齊藤市太郎長女藤代子さん△二十七日平市鐵道官舍井上太二氏長男德康さん△一日上遠野村大字深山高木正行氏二女藤佐子さん

文藝欄

吾輩は虎である

（十一）　吉田昌廣

この匂ひと云ふやつは不思議な魔力がある、虜になつたが最後、總ゆる精神と肉体が獲物ひとつに集注され不可能を可能にする盲目の衝動に動員される

鍋の蓋に乗つた鼠は、完全に匂ひの虜になつた、悲しいことに猫より智慧がない、蓋の上を歩いて、鼻をこすりつけてゐるだけだ、猫なら當然爪に引掛て蓋を持ち上るのだが鼠には鼠の方法しかしらない、然し努りよくは報ひられた、人間の作つたものと人間のしてゐることに半端な事が多い蓋はこの法則の定義に隨つて作られてゐる、無論鍋もそのやうにして作られてゐる、これがチャンスの緒口である

鍋の蓋が傾いた、鼠といふ者はあくまで馬鹿だ、驚いて蓋の上つた方に飛び廻りまた元やうに蓋をして終つた、一寸運命に取り殘された格恰である、此處だ！さつきから氣息を整へてゐた吾輩はこの鼠に隙をみつけた彼は今不思議だと思ふ心と第二策戰と匂ひに攻めたてられてゐる、混とんとした動搖を續けてゐる、不てきな鼠であつても油斷をしてはだめだ、吾輩は充分この戰機を分析した、ひとりでに腰がひくゝなり、音なく迫つた距離は適當な間隔である

ヤツと腰をひねつて七輪の鍋に飛び上つた、鼠をくわへた、瞬間に物の蓋は宙にひらりと上つて台所に落ちた、吾輩は落ちる瞬前ねずみをくわへて七輪の台に飛び下りてゐる、あふりを喰つてに物の汁が吾はいの虎縞の洋服にとびついてきた其汁は後で洗濯すればよい

平市南町（小松屋旅館隣）　電478
鈴木齒科醫院
鈴木與一郎

外科　胃腸
外科一般
整形外科
性病科
皮膚科
肛門科
松村亨
內科
胃腸科
呼吸器科
放射線科
松村鐵郎
平市南町　電一〇七
松村醫院

◆開店お知らせ◆
◉景品付販賣中
洋服　洋品
盛（モリ）高（タカ）屋（ヤ）
平市銀座通り
電話一〇九三番

產科婦人科
入院隨時
五十嵐醫院
五十嵐雄二
平市新川町
電話三六九番

眞夏の流行型
洋服の御調整は………
親切・叮嚀・格安の當店で
夏物ポーラー
紺及鼠
純白麻服地
玉子色麻服地
【御電話參上】
△東京高級羅沙切賣株式會社平販賣店
平市二丁目紅小路
渡邊良平洋服店
電話九五七番

夏の文化祭 行事と日割も決定

平市の夏の文化祭とも云うべき七夕祭、盆踊、燈籠流し、花火大會は既報の如く本年から市役所、商工會議所共同主催のもとに市民の酷暑克服と慰安を兼ね併せて夏がれの商店街に活氣を注入するものとして期待されているが、殊に今年は舊飯野、神谷合併後初めての催しであり市民の親睦の度を増進すると共に磐城地方獨得の郷土藝術の昂揚を計るのが狙いである、この行事は次の如く日割り、其他を決定した、尚當日は日本交通公社、宣傳班から寫眞撮影班も出動する豫定

七夕祭

1、期日八月十九、二十、二十一(三日間)
2、審査 八月二十日晝夜
3、成績發表 八月二十一日
4 賞與 (イ)團体賞、一等＝一組市長賞、大カップ及副賞、二等＝二組、三等＝三組、四等＝四組、五等＝五組
(ロ)個人賞 一等＝一組 二等＝二組、三等＝三組 四等＝四組、五等＝五組

ジャンガラ念佛コンクール

1、期日 八月二十二日夜
2、賞與 一等、二等、三等各一組、參加賞

盆踊大會

1、期日 八月二十七、二十八、二十九日(三日間)
2、櫓施設補助

流燈花火大會

1 期日 九月二日
2 賞與 流燈及花火施設者に對する補助

國寶に登場か ジャンガラ念佛

平市夏の文化祭の行事は別項の如く決定したが、この行事中本年特に重要視されるのは當地方獨得のジャンガラ念佛コンクールでこのコンクールは十一月初旬東京に於て文部省主催のもとに行はれる藝術祭の第一回古典郷土藝能全國コンクールに出場の豫選大會を兼ねるもので、全國コンクールは國寶等の保存法が八月末日より文化財保護法として施行される事になつて居りこの保護法の中には演劇、音樂、工藝、技術、古典藝能等無形の文化財も新たに指定される事になつているので縣では縣下各地の古典藝能を調査し全國コンクールに出場せしめる事になつたが、平地方からはジャンガラ念佛を縣が指定したもので來る二十二日の豫選大會に何れのジャンガラ念佛が第一位を占め晴れの全國大會に出場するか興味と意義深いものがある、尚ジャンガラ念佛は平市内からばかりでなく近郷から多數參加される樣主催者側は希望している

〃〃〃〃第四回片浜野球大會〃〃〃〃

來る八月六、七日の二日間小名濱町野球協會主催の下に中小學校兩グランドに於て薫會外左の十二チーム參加の下に開催する

猶優勝候補の呼聲高いのにコンドル、薫會、シルバー新光の四チームがある、薫會、新光、シルバー、竹町、日星、松ノ中(以上小名濱代表)コンドル、中之作、江名漁會(以上江名代表)全泉A、B(泉代表)全豊間(豊間代表)

勞働組合 卓球大會

平地區勞働連合組合では來る十六日の平和記念日を期し各勞働組合の卓球大會を開催することになつた、これが準備のため七日勞働會館に打合せ會を開く

玉代を改正

觀客の負擔減に

料亭、待合、藝妓の三者を以つて紛糾後新發足をした平料藝組合では四園の情勢から料理店の經營上遊客の負擔を輕減する必要を認めたので組合では種々協議を重ねてゐたが、接客改善の第一歩として去る一日から玉代の時間制を從來の一時間を三十分一本に改めることになつた、例へば今まで一時間卅分の遊興の場合二本として四百円(税込み)の玉代を支拂なければならなかつたのが新しい規定では三本に計算されるが玉代では三百円を支拂うもので斯うした面にも顧客本位に改善される譯、亦今回の税制改正の内容が指示された場合は更に遊興税も五割方輕減されるものと見てゐる

蠶繭增產表彰式

三日午前十時より片倉工業平製絲所に於て本年度春繭增産表彰式を行つた、表彰者氏名左の通り

優等武内留吉、山野邊イト
一等近内典男、芳賀大、鈴木康之、二等松本政見
三等水野義三、坂本正、新妻忠夫の九氏である

式終了後夏秋蠶增産對策懇談會を開き盛會裡に終了した

スポーツ便り

郡青連主催の第四回石城地區町村對抗陸上競技大會は五日午前九時より磐女高校庭で開く、競技主目は二百米、四百米、八百米リレー、走巾跳、四百米リレー(女子)走巾跳(同)走高跳(同)砲丸跳(同)

×

郡青年團陸上競技豫選大會は十三日午前九時より磐女高校庭で行う

×

縣青年團對抗陸上競技大會は來月三日午前九時より平工グランドにおいて行う

郡下排球大會

郡下中學校五地區代表排球大會は三日好間中學校で行ふ豫定であつたが雨天の爲五日に延期された

各地に盗難事件瀕々

石造藏破錠 衣類八十点も消ゆ

草野村下神谷農業島崎仁兵治(四九)方では一日未明ころ自宅前石造藏の海老錠をバールようのもので破られ二階に置いた箪司から男もの二重まわしや女ものもん付羽織をはじめ衣類七十六点ほか白米二斗など計十三万六千六百圓相當を盗まれた

送電線切斷

一日夜から二日朝にかけ赤井村鹽田地内東北配電第一配電所から第三發電所にいる送電線(銅線)約八十米が小刀ようのもので切斷された

大浦村で玄米盗まれた

大浦村狐塚農勝沼ミヨ方では二日夜自宅横の物置から玄米一俵を盗まれた

白色鶏盗まる

鹿島村上矢田字小矢下六無職中野賢吾(七三)方では二日夜鶏舎から白色レグホン種鶏八羽を盗まれた

酒で喧嘩兄を刺殺

小名濱支局電話＝二日午後十時五十分頃小名濱町定西一五四番地、町農地委員、農業鈴木一二(四二)は實弟料理人六郎(三七)同土工夫平八(三三)のために肉切ほう丁にて右胸部突刺され、瀕死の重傷を負つた、騒ぎに隣家の大工職鈴木信司(五四)さんが仲裁のため顔を出したところ殺鬼をおびた前記二人は信司さんに飛付て顔部並びに左あご部に切り付けた急報に接した町署では小柳警部補が現場に馳せ付けその場で犯人を逮捕、被害者を石井醫院に收容したが一二さんは間もなく絶命、信司さんは生命に支障ない、原因は三人の兄弟は日頃仲惡く常に口論が絶えず領酒の上この兇行に至つたもの

兇行の原因

殺害容疑者として擧げられた六郎、平八の兩名は日頃も仲が惡く實兄の宅地内にある借家を一軒づつ與えられており親に分けてもらつた土地、家屋などの財産はすでに賣却してしまつた上分割方法が不公平だつたと毎日一二さんの家に上りこんで責めたりねだつていた、このため一二さんは夜もろくろく眠れず木刀を枕にする狀態だつたという當夜も銘ていして長兄宅に上りこみ、就寢した一二さんを起して酒を出させ、話をむしかえしてスツタモンダの押問答をしているうちこの兇行に及んだものとみられている

死体解剖行う

鈴木一二死体の解剖には東北大學醫學部村上博士執刀で三日行つた

現地檢證

地檢平支部石川副檢事は實地檢證の爲め出張、取調べを開始した

小名濱鐵道員逮捕

洗面コックを盗む犯人

三日平發午前五時三十五分上り二四二列車から泉驛に下車した擧動不審の男を警乘中の水戸檢車區員が不審に思い平鐵道公安官と連絡調べたところ小名濱町臨港鐵道機關助手阿久津武男(二九)で同人所有のチャック鞄から客車便所、洗面コック(砲金製)六ケ並びにモンキースパナが出てきたので追及したところ同列車内泉一湯本間で取外して窃取したことを自供したので窃盗ならびに器物毀棄罪現行犯で平鐵道公安室に留置、余罪取調べ中

なお同ようの盗難事件は七月中七件で十六点に及んでいたが犯人を檢擧したのは之が始めてである

電線泥檢擧

既報＝湯本町署では去る三十一日夜同町日渡地内東北配電送電線三十六米を盗んだ疑いで同町三函二七五キャンデー行商山田嘉吉(三九)を三日檢擧した

どうしたら泳げるか (17)

日本水泳連盟普及委員 藤森福

2、立飛(たちとび) 直立の姿勢で飛ぶ、踏切りは体の重みが足先より前方に移つたとき飛び出して直ちに直立の姿勢となり、息を結めて鼻より水の入るを防ぎ体が水に入るや兩手を左右に開き水を下え抑えて深く沈下するのを防ぎ手足を使つて浮き出し、前方を見る、初心者は一米高所からの直飛でさえなかなか容易でない、思い切りよく踏み切り果斷な精神を養うと共に次第に高所に到達するやう不斷の努力が必要である、最初は上体が前又は後に倒れることもあるが、余裕が出來れば姿勢も崩れなくなる、練習は大勢揃つて行えば少々恐怖心のある者でも果敢に飛込み得るものである

3、順下(じゅんか) 順下は前足を台の端にピタリと掛け、後足を引いて構え元氣よく飛び出す、上体を少しく前に倒し、脚は前後に開き手は前方に伸ばし入水と同時に兩脚で水を挾み、手で水を押さえ体の沈下を防ぐのである、この飛込の特徴は首から上が沈まないことである、なほ空中で脚を前後に大きく開き後足は伸び切らないで膝から先を折り曲げることが大切である

以上標準となる可き泳法の解説を試みたが、諸君がいざ練習を始めて見れば、種々な難點に遭遇しまた種々な應用泳法、應用すべきことが澤山ある事を發見すること〻思う。だが基礎訓練を確りやり、水を知り自分の實力を識つておけばそれで立派に役立つのである、若し海上で船が遭難して水中に轉落すれば突差にどんな處置をとればよいか、船が沈沒する場合一緒に水に捲き込まれる危險があるが連泳が出來ればこの泳法で安全な場所に逃かれることも可能である、また頭から浪をかぶつた場合に体の構えをどうすればよいか、海岸線まで泳ぎつくのに果して自分に泳ぎ得る確信があるか、遭難箇所に止るかその判斷を下し自分を守り進んで活躍するためには泳ぎに對する自信がなければならぬ

商狀、經濟欄

【鮮魚】三日現在卸値、單位貫

かつを	三二〇円
すゞき	五三〇円
こだひ	六〇〇円
いか	一〇〇円

市況保合

【青果市況】㋚市塲

きやべつ	四五円
きうり	五〇—三〇円
なたまめ	一七〇—一三〇円
丸なす	六〇—五〇円
長なす	四五—二五円
ごぼう	一八〇—一三〇円
人參	一五〇—一〇〇円
南瓜	五〇—三〇円
トマト	五〇—二〇円
まくわうり	六五—四五円
桃	二五〇—八〇円
りんご(四貫匁入)	九〇〇—七〇〇円

市況活潑

【株式市況】磐城證券 三日現在

朝方は下寄して下押商情であつたが漸次じり高となり押目買が氣分は見られ特に新光レイヨンの二十圓高は西筋の人絹糸布の高勝を映じて異彩を放つている

鋼管	六六	呉羽化	五〇
東洋紡	一六八	苫小牧	一四三
鐘紡	一四六	十條紙	一四七
日清紡	三七三	本州紙	一五八
呉羽紡	一一四	日セメ	八〇

日東紡	九二	磐城セ	一七三
片倉	六五	小野田	一三三
帝人	一五一	不動新	一三七
東洋レ	一三三	陽和不	一五七
新光レ	一三三	開東不	一五五
山パル	一八〇	三越	三七五
東海上	四六五	日麥酒	三九三
新郵船	一八二	朝麥酒	三九一
三井船	一八一	キリン	四七〇
日發	四〇・五	寶酒造	一三三
三井山	四四	野田醤	三一四
日石	九二	豊年油	一二〇
三井造	一五九	高壓	四九
日立	三七	日産化	五五
東北パ	一二四	日活	一二〇

平醫師會も屢報の如く正式に設立の認可を得設立登記も完了した紛叫に紛糾した石城醫師會との分離問題も一段落となつたが、この問題も通じて一番貧捧クジを引いたのは橋縣衛生部長と中尾縣醫師會長、加藤常任理事の三氏である、円満解決を期してこの暑さを忍び態々福島市から出向いたにも拘らず全く計畫的な一部野心家の策謀によつて面子を丸潰れにされ橋衛生部長の如きはあらぬうわさを某新聞に書き立てられ「泣き面に蜂」と云う所であり、中尾加藤の兩氏は市中の開業醫で自分の仕事を棒に振つて出て來てあの始末だつたのだから泣くにも泣かれぬ羽目となつたわけである「面子」と云う言葉は中國語で物慾にかけては人後に落ちない中國人でも自分の「面子」を考える以上に人の「面子」を重んずる事は非常なものでこの点お互日本人も口先きだけの「面子」でなく本家の中國人を見習うべきではなからう

料 鯉 理
夏！の！味覺!!
○月廼家
平市二丁目
電話三〇四番

呼吸器科
胃腸科
小兒科
後藤醫院
平市古鍛冶町(縣社下)
電話一〇三六番

七夕紙
差上げます
當店で五十圓以上御買上の皆樣に上質七夕紙(十圓分)を差上げます
期間八月二十日迄
サンキュー
佐々木商店
平市鍛冶町 電話五〇三番

福島縣平市鍛冶町九番地
磐城貨物自動車
株式會社
取締役社長 渡邊重三郎
專務取締役 强口唯七郎
電話六五三・一〇二九・一二九三番

建築・機械・自動車
船舶・家具・各種塗料
顔料・附屬品販賣
ペンキ・エナメル・ニス
ラック・シンナー・ニカワ
株式會社 ダイヤ塗料商會
代表者 橋本保
平市南町六七(平和通り)
大量の御用命については特に卸し値で御相談に應じます

開店
大衆食堂
さかえ
平驛前東角
開店披露の爲！
大奉仕！